

3. 紙芝居『雨つぶくんの大冒険』について

1 紙芝居『雨つぶくんの大冒険』の概要

この紙芝居は、ひとしずくの雨つぶが雲から大地に落ち、土へとしみ込み、土からの栄養を含みながら川へと流れ、海へと旅をする過程をたどりながら、以下のことを学んでいきます。

- ・森、川、海のつながり
- ・水の役割
- ・私たちの暮らしと水の関わり
- ・地球全体の水の循環のしくみ

2 紙芝居『雨つぶくんの大冒険』の内容紹介

それぞれの場面に盛り込まれた内容をご紹介します。
紙芝居としてストーリーを楽しんだ後、学びを深めたい内容によって場面を選び、追加資料を利用しながら、子どもたちとの学習に活用できます。

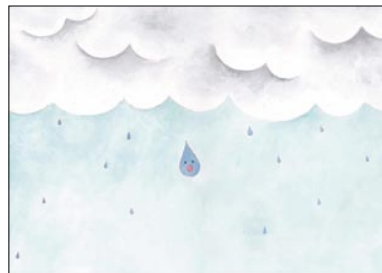
① 表紙

水の大循環



② 2枚目

雨つぶのはじまり

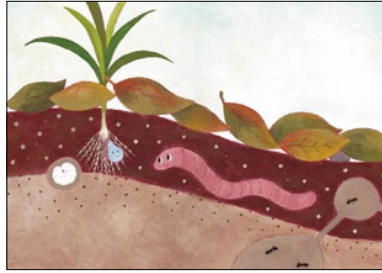


③ 3枚目

森の役割



④ 4枚目
土の構造



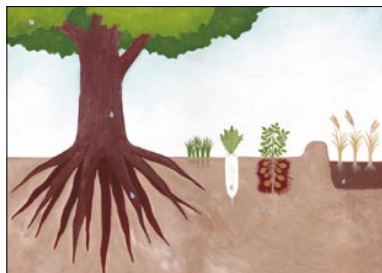
⑤ 5枚目
地下の水



⑥ 6枚目
里山と水



⑦ 7枚目
野菜や植物の水分、
人のからだの水分

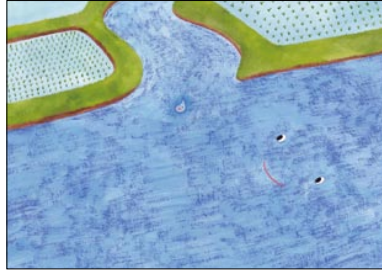


⑧ 8枚目
水はどこにある？



⑨ 9枚目

川から海への
つながり



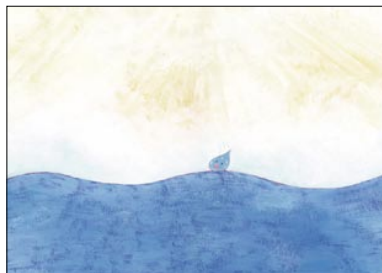
⑩ 10枚目

川から海へと
運ばれる養分



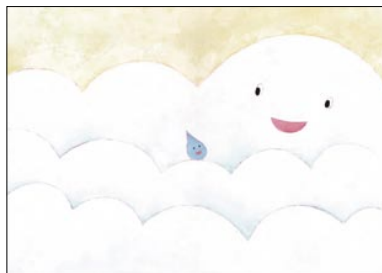
⑪ 11枚目

水の蒸発



⑫ 12枚目

水の循環



3 紙芝居を読んだ子どもたちの感想

- ・みんなで水をふくんだものを探したりできて楽しいし、水がどんなふうに雨になっていくかもよく分かった。(小5女子)
- ・水がどうやって海にはこぼれて雲になっていくかということがよく分かる紙芝居だと思います。(小5男子)
- ・雨つぶくんの冒険で、水はなんにでもなれるというところがすごいなと思いました。(小5男子)
- ・とてもわかりやすい絵と文でよかった。お母さんにも見せてあげたいと思いました。(小5女子)
- ・絵と内容があっていて、とても聞きやすかったです。(小5男子)
- ・とてもいいストーリーで、ぼくはこの紙しばいをすきになりました。また川にいったりしたときに、川のことを調べたいなと思いました。(小5男子)
- ・雨つぶは、土の中、川の中、海の中に入れて、海に行ったときは水じょう気になってまた、雲にいて、それをくりかえしていることが分かりました。(小5男子)
- ・雨がふった後にあんなことになるとは思わなかったので、びっくりしました。じょうはつするところは知っていたけれど、あとはしらなかつたので、たくさん知れてうれしかったです。(小5女子)
- ・あまつぶくん、いろいろなところに行ってたのしそだった。(小3男子)
- ・水ってすごいなおもいました。おもしろいかみしばいでした。(小3女子)
- ・おもしろかった。あまつぶくとだいぼうけんをした。(小1男子)
- ・あまつぶくんはいろんなところを、たびしているんだなあとおもいました。(小2女子)
- ・おもしろくて、またみたいと思いました。(小2男子)
- ・とてもわかりやすかったです。水はよくはたらいっているんだと思いました。(小2女子)
- ・水がどのようにながれているか、よくわかりました。(小3女子)